



井上 温子

(いたばし未来)



子どもの居場所について問う

【質 問】公園づくりを通じた民主主義教育の推進と、子どもの意見を取り入れるアドボケイトの活用をすべき。

【質 問】ボール遊びができる公園を増やしていくべき。

【区 長】部活動の地域移行もあり、多様な施設の活用も見逃せない要素。また、ルールを守る意識醸成に、全庁的な体制で取り組む必要がある。

地域医療構想について問う

【質 問】在宅療養に係る施策の充実のためには、在宅の看取り率を把握すべき。

【区 長】自宅死亡件数は把握可能だが、死亡に至るまでの状況がわからず、療養上の困りごとを知ることも難しい。様々な指標を活用し、施策評価や企画立案を行っていく。 ※以上のほか、保育・子育て支援策の今後、障がい者等の支援策の運用について質問があった



ひはらみちこ

(自 民 党)



メンタルヘルス施策を問う

【質 問】区長のゲートキーパー研修受講の有無と、所感について伺う。

【区 長】オンラインで研修を受講した。研修を通じ、悩みを持つ人に寄り添い、傾聴に努め、必要な支援につなげていくことの重要性を再認識したところである。

こども家庭庁創設を踏まえた子ども政策のさらなる推進を

【質 問】こどもまんなか社会の実現に向け、子ども政策



木田 おりべ

(自 民 党)



消防団に対する支援を問う

【質 問】消防団への入団促進施策として、今後どのような支援を行っていくのか。

【区 長】区民防災大学参加者に入団案内を配付するなど、入団につながる取組みを強化していく。

道路保全業務のDX化を

【質 問】業務の改善と効率化のため、ドライブレコーダーやAIを活用した道路保全DXを推進すべき。

【区 長】道路事業のDX化変更すべき。

【区 長】活動の活性化に寄与するため、利用時間の延長を具体的に検討していく。

荒川水系の流域治水対策について問う

【質 問】河川氾濫対策は、河川近辺に住む方々だけでなく、河川から離れた場所に住む流域の全住民一人ひとりが行っていくべき。

【区 長】流域に関わるすべての人が、それぞれの役割を担うことで、豪雨による河川氾濫の軽減につながるものと考えている。

板橋区の危機管理を問う

【質 問】水害をはじめとした災害を治める方策を。

【区 長】災害による被害を最小化するため、今後も万全の準備を行うとともに、仮に災害が発生した場合には、自ら先頭に立ち、災害対応の指揮をとっていく。



一島 ひろし

(自 民 党)



人材確保のための施策を問う

【質 問】生産年齢人口が減少していく状況において、優秀な区職員の確保は課題となるが、取組方法は。

【区 長】区独自のアピール

子ども家庭総合支援センター職員の業務負担軽減策を問う

【質 問】業務負担軽減のため、経験が浅い職員のスキル向上策が必要と考える。そのため現行施策以外で取り組もうとしている施策はあるか。

【区 長】児童福祉司や児童心理司などの専門職に対し、区独自で研修を実施している。また、豊富な経験を持つ任期付職員などが経験の浅い職員へ様々な助言を行うなど、OJTの充実による人材育成にも取り組んでいる。

介護予防の拠点の整備を

【質 問】高島平の豊富な医療資源を生かしながら、まちづくりを併せて、介護予防の拠点整備を求め、見解は。

【区 長】介護予防や多世代の交流など、ウエルフェア(健康福祉)の拠点整備について、医師会病院などの豊富な資源を生かす視点を持ちながら、積極的に検討していく。

学校給食の無償化を問う

【質 問】6年度以降も継続するとともに、区長会などへの積極的な働きかけをすべき。

【区 長】子育て支援のさらなる推進のために、6年度も

児童発達支援事業を問う

【質 問】板橋キャンパス跡地の整備計画から切り離された児童発達支援事業の整備について、対策と進捗状況は。

【区 長】板橋キャンパスの整備と並行して、5年10月に事業者の公募を開始しており、5年度中は事業者を決定する予定。今後は7年3月の開設をめざし、事業を進めていく。

板橋駅西口駅前広場を問う

【質 問】引き続き交番の設置に向けた要望への取組みを



板橋区産の大根を使用した給食

直しに関するガイドラインに基づいた校則の見直し状況は。

【教育長】生徒の要望を基に、生徒会役員などによる組織を立ち上げ、校則から服装に関する細かい規定を廃止した学校や、スマートフォンを持ち込めるよう校則を改定した学校がある。

【質 問】夕焼けチャイムの時間やメロディーについて、タブレットを利用して子どもたちへアンケート調査し、直接意見を聞くべき。

【教育長】夕焼けチャイムは多くの区民に影響があるため、子どもの意見の聴取にあたっては、新たな運用の検討に資するものとなるよう対象や方法などを検討していく。

【質 問】教育委員会が実施する家庭教育を支援する具体的な施策は。



実正 やすゆき

(公 明 党)



子育て支援事業について問う

【質 問】すくすくカードで利用できるメニューとして、タクシー移動支援やおむつの支給などを追加すべき。

【区 長】子育て世帯のニーズを的確に把握し、提案の内容を含め、メニューの見直しを継続していく。

教員の働き方改革を問う

【質 問】教員の長時間労働が改善されない要因となっている給特法を含め、教員の処遇のあり方を再検討すべき。

【教育長】中央教育審議会では、給特法の改正を含め、6年の春をめどに、方向性を示す方針である。国の動向を注視し、適切に対応していく。

プラスチックごみの資源化について問う

【質 問】分別回収したプラスチックをリサイクル成果品として、区民にわかりやすく還元するような事業の検討を。

【区 長】区民へのさらなる